

# I 調査の概要

# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、水道事業及び下水道事業全般にわたるお客様のご意見、ご要望等のニーズを把握し、より良好なサービスを目指すとともに使用者に信頼される事業展開を図るための基礎資料とすることを目的とする。

## 2. 調査の方法

- (1) 調査地域 入間市全域
- (2) 調査対象 入間市内在住の満 18 歳以上の男女個人
- (3) 標本数 2,000 人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳による等間隔無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 令和 2 年 11 月 2 日～11 月 20 日

## 3. 調査項目

- (1) 水道の利用状況について
- (2) 防災対策について
- (3) 上下水道部からの広報について
- (4) 水道の水源について
- (5) 水道料金について
- (6) 水道事業について
- (7) 下水道使用料について
- (8) 下水道事業について
- (9) 水道お客様センター等について

## 4. 回収結果

配布数	有効回収数	有効回収率
2,000	1,277	63.9%

## 5. 集計にあたって

### (1) 表記について

- ①この報告書の本文図表及び集計表のnとは、設問に対する回答者数で、比率算出の基数を示す。
- ②回答の比率(%)はnを基数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位までを示している。従って合計が100%にならない場合がある。また、複数回答(選択肢から2つ以上選ぶ形式)の質問では回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- ③分析の軸(=表側)として回答者の属性や設問は、「無回答」を除いているため、各回答者の属性の基数と合計が全体と一致しない場合がある。
- ④回答者数が20未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向をみるにとどめ、本文中では触れていない。
- ⑤「おいしい」と「まあおいしい」を合わせて『おいしい(計)』とする場合など、2つ以上の選択肢を合わせた項目の比率を表記する場合、その比率は、それぞれの選択肢の比率の単純合計である。
- ⑥統計数値を記述するにあたり、割での表記を用いている場合がある。その際の目安は、おおむね以下のとおりとしている。

例	表現
19.5～20.4%	2割
20.5～20.9%	約2割
21.0～23.9%	2割を超える
24.0～26.4%	2割半ば
26.5～28.9%	3割近く
29.0～29.4%	約3割
29.5～30.4%	3割

## (2) 標本誤差について

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあるが、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、誤差を数学的に計算することが可能である。

今回の調査の回答結果から、母集団（入間市内在住の満18歳以上の男女）全体の比率を推定するため、無作為抽出法の場合の標本誤差の〈算出式〉と〈早見表〉を示した。なお、この算出式の信頼度は95%である

### <算出式>

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

b = 標本誤差  
 N = 母集団数（入間市の18歳以上人口）  
 n = 比率算出の基数（回答者数）  
 P = 回答比率（%）

### <早見表>

回答比率(P) n	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
1,277	± 1.68	± 2.24	± 2.56	± 2.74	± 2.80
1,000	± 1.90	± 2.53	± 2.90	± 3.10	± 3.16
800	± 2.12	± 2.83	± 3.24	± 3.46	± 3.54
600	± 2.45	± 3.27	± 3.74	± 4.00	± 4.08
300	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77
100	± 6.00	± 8.00	± 9.17	± 9.80	± 10.00

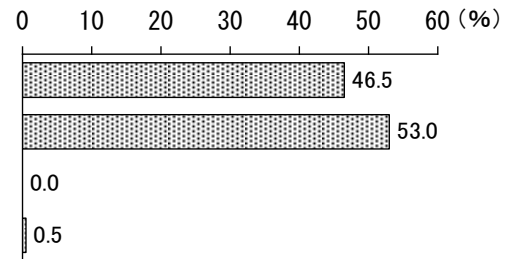
#### ●この表の見方

例えば、問3の回答者数が1,277で、「いつも節水に心がけている」と回答した割合が48.9%であった場合、「その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.80以内(46.10～51.70%)である」と推定できる。ただし、信頼度は95%であるので、この推定は95%の確率で正しいといえることになる。

## 6. 基本属性

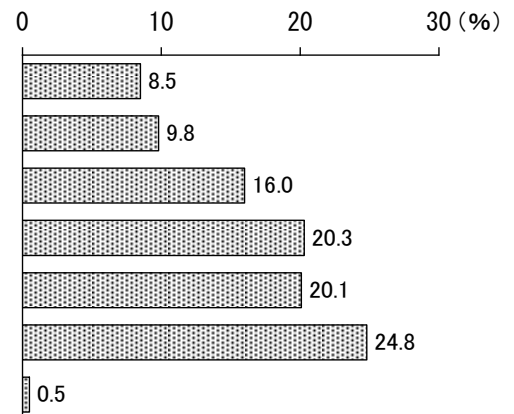
### (1) 性別

	回答件数	比率
男性	594	46.5%
女性	677	53.0
その他	0	0.0
無回答	6	0.5
合 計	1,277	100.0



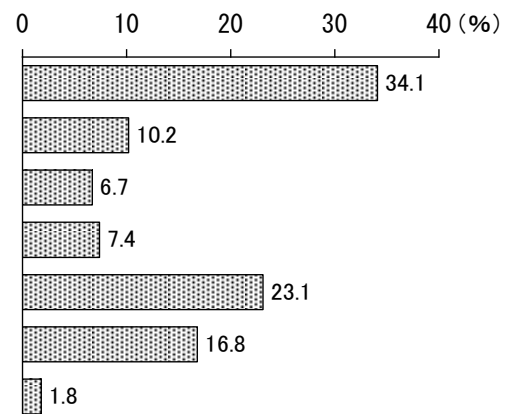
### (2) 年齢

	回答件数	比率
18～29歳	108	8.5%
30代	125	9.8
40代	204	16.0
50代	259	20.3
60代	257	20.1
70歳以上	317	24.8
無回答	7	0.5
合 計	1,277	100.0



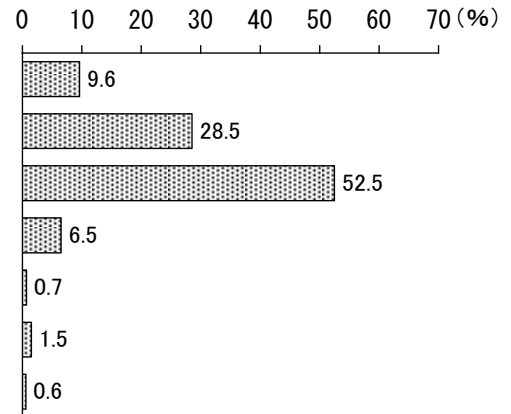
### (3) 居住地区

	回答件数	比率
豊岡地区	435	34.1%
東金子地区	130	10.2
金子地区	86	6.7
宮寺・二本木地区	94	7.4
藤沢地区	295	23.1
西武地区	214	16.8
無回答	23	1.8
合 計	1,277	100.0



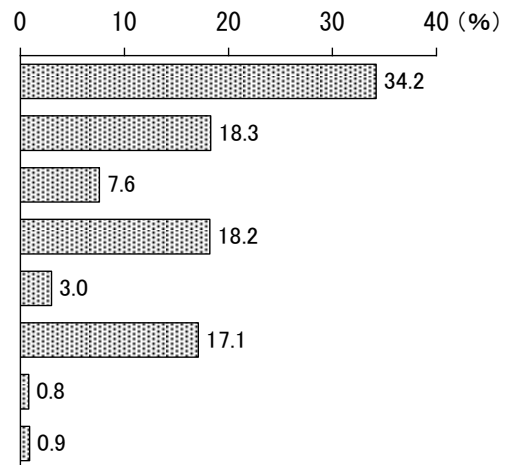
(4) 家族構成

	回答件数	比率
自分一人の単身者世帯	123	9.6%
夫婦二人の世帯	364	28.5
親と子の二世帯世帯	671	52.5
親と子と孫の三世帯世帯	83	6.5
兄弟だけの世帯	9	0.7
その他	19	1.5
無回答	8	0.6
合 計	1,277	100.0



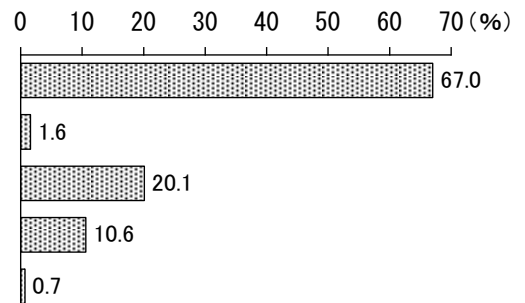
(5) 職業

	回答件数	比率
勤め人 (フルタイム)	437	34.2%
勤め人(アルバイト・パートタイム等)	234	18.3
自由業・自営業 (家族従事者含む)	97	7.6
専業主婦 (主夫)	232	18.2
学生	38	3.0
無職	218	17.1
その他	10	0.8
無回答	11	0.9
合 計	1,277	100.0



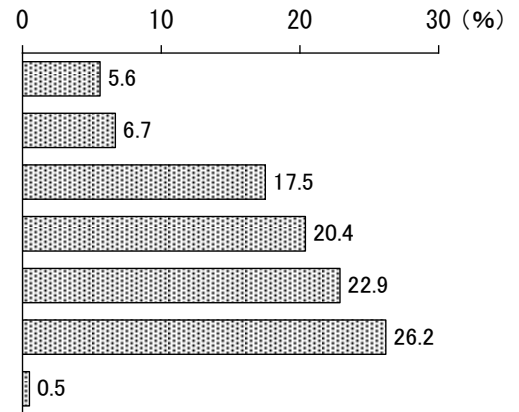
(6) 住居形態

	回答件数	比率
一戸建て住宅 (持家)	855	67.0%
一戸建て住宅 (借家)	20	1.6
集合住宅 (持家)	257	20.1
集合住宅 (借家)	136	10.6
無回答	9	0.7
合 計	1,277	100.0



(7) 居住年数

	回答件数	比率
5年未満	72	5.6%
5～10年未満	86	6.7
10～20年未満	224	17.5
20～30年未満	260	20.4
30～40年未満	293	22.9
40年以上	335	26.2
無回答	7	0.5
合 計	1,277	100.0



(8) 水道・下水道の使用状況

	回答件数	比率
水道と下水道を使用している	1,129	88.4%
水道のみを利用している（下水道は整備されていない、または利用していない）	135	10.6
その他	5	0.4
無回答	8	0.6
合 計	1,277	100.0

